

1～2 特集 届け。犬・猫の願い

- 3 ● 令和6年能登半島地震関連情報
● 住民税非課税世帯支援給付金を支給
● 新潟空港ビジネス利用キャンペーン
● 市職員採用説明会を開催
● 市立学校教員を募集
● 休日保育の事前登録を受け付け
- 4 ● 3/20(祝) アプリでバス無料デー
● さかなクン トークショー
● ひな人形を見に行こう
- 5 ● マンガ・アニメ情報発信サイト「ガタマニア」を開設
● 健康経営優秀賞など 受賞企業を紹介

連載 未来への扉

他3ページは区役所だより
「情報ひろば」は別冊で発行しています



犬や猫を飼いたい
と思っている人へ

ペットを飼うことは命を預かることです。責任を持って世話をできるか、よく考えてみましょう。

飼う前に考えてほしいこと

- ☐ 住居がペットを飼える環境か
- ☐ 飼いたいペットについて正しい知識があるか
- ☐ 家族全員がペットを飼うことに賛成しているか
- ☐ 家族にアレルギーはないか
- ☐ 毎日欠かさずペットの世話に時間と手間をかけられるか
- ☐ ペットの世話をできる体力があるか
- ☐ 近隣に迷惑をかけないように配慮できるか
- ☐ ペットを飼い続けるための費用があるか
- ☐ 高齢になったペットとの生活を想定できているか
- ☐ 万が一、ペットを飼えなくなったときの預け先があるか

問 動物愛護センター(中央区清五郎) 025・288・0017

届け。犬・猫の願い

私たちが
幸せに
暮らしたい



みんなが関心を持つことで 救える命がある

犬や猫の殺処分数は減少傾向にありますが、ゼロになったわけではありません。飼育に責任を持つことや、譲渡という手段を検討することで救える命が身近にあることを、多くの人に知ってもらい、動物愛護に関心を持ってもらえるとうれしいです。



新潟市動物愛護協会 理事
伊勢 みずほさん

犬や猫を飼っている人へ

犬や猫も社会の一員です。マナーを守って安全に飼いましょう。

今どきの犬の飼い方

●室内で飼う

犬は群れで暮らす習性があるため、屋外の犬小屋にいるよりも、飼い主のそばで暮らすほうが幸せです。また、冬の屋外飼育は老犬にとって厳しい環境です。

●不妊去勢手術をする

犬は生後6カ月程度で手術を行うと特に効果が高く、性格が穏やかでしつけやすくなります。

●ふんや尿は自宅で済ませる

散歩に行く前に、自宅敷地内を歩かせて排せつをしたら褒め、その後散歩に行くようにすると、上手にしつけることができます。

※関連記事「犬の飼い方相談会」を別冊情報ひろば2面に掲載

メリット

- 犬にとって快適な生活環境になる
- 犬の変化に気付きやすく、健康管理しやすい

メリット

- マーキング(電柱などに尿をかける行動)が減る
- 前立腺や子宮の病気にならない

メリット

- 近所迷惑にならない
- ふんや尿の始末がないので安全に散歩できる

今どきの猫の飼い方

●室内で飼う

猫は狭い縄張りでもストレスなく生きられる動物です。猫が好きな爪研ぎを用意すれば、家具が傷つけられることも少ないです。

●不妊去勢手術をする

猫は生後4～5カ月程度で妊娠可能となり、発情期に外に出してしまうと、ほぼ100%妊娠します。妊娠させるつもりがなければ、手術をしたほうが猫も飼い主もストレスなく暮らせます。

●首輪と迷子札を着ける

「もしものとき」のため、飼い主の名前と連絡先が分かるようにしておきましょう。

メリット

- 近所迷惑にならない
- 病気にかかりにくい
- 交通事故に遭わない

メリット

- 望まない繁殖を防ぐことができる
- 発情期特有の大きな鳴き声がなくなる